



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年1月13日

上場会社名 株式会社MORESCO 上場取引所 東
 コード番号 5018 URL <http://www.moresco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤田 民生
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 宮川 弘和 TEL 078-303-9010
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	19,979	14.0	1,661	25.4	2,027	41.8	1,217	37.3
26年2月期第3四半期	17,519	15.4	1,325	76.7	1,430	65.7	886	73.2

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 1,591百万円 (28.6%) 26年2月期第3四半期 1,237百万円 (139.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	125.88	—
26年2月期第3四半期	98.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第3四半期	23,016	12,428	48.6	1,156.79
26年2月期	19,657	11,187	51.7	1,050.34

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 11,183百万円 26年2月期 10,154百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	12.50	—	17.50	30.00
27年2月期	—	17.50	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,300	15.1	2,100	15.5	2,400	19.3	1,350	11.4	139.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）天津莫莱斯柯科技有限公司、除外 1社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期3Q	9,668,000株	26年2月期	9,668,000株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	578株	26年2月期	578株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期3Q	9,667,422株	26年2月期3Q	8,975,680株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

平成27年1月23日に当社ホームページに掲載する予定です。

※ 金額単位の変更について

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間および第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更しました。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
(1) 製品およびサービスに関する情報	8
(2) 海外売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、4-6月期に引き続き7-9月期の経済成長率もマイナスになる等厳しい経済環境が続いており、消費税率引き上げ後の景気低迷が長引いております。一方で、雇用の回復や堅調な個人消費によって好調な米国経済を背景とするドル高、シェールガス革命に起因する原油安が急激に進んでおり、日本経済を取り巻く環境が大きく変わってきています。また、中国経済は、構造的な不安材料を抱えながらも7%台なかばの高い成長率を維持していますが、東南アジア諸国をはじめとする新興国は政治的問題、財政問題に伴う通貨安等により成長率が鈍化し始めております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、国内での需要伸び悩みの中、日華化学㈱から譲り受けたダイカスト用油剤、熱間鍛造潤滑剤の売上高が増加した他、インドネシアでは紙おむつ用ホットメルト接着剤の生産が順調に拡大し、売上高増に貢献しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は19,979百万円（前年同期比14.0%増）となり、経常利益は2,027百万円（前年同期比41.8%増）、四半期純利益は1,217百万円（前年同期比37.3%増）となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

①日本

(特殊潤滑油)

当社主力の特殊潤滑油においては、消費税率引き上げ後の自動車生産の低迷により、日華化学㈱から譲り受けたダイカスト用油剤、熱間鍛造潤滑剤を除くと大きな伸びはありませんでした。そうした中で、水溶性切削油剤では新規顧客の獲得と既存顧客への出荷が好調に推移した他、ロングライフクーラント（不凍液）が輸出に支えられ売上高を伸ばしました。

(合成潤滑油)

高温用合成潤滑油は、当社顧客による中国、北米向けの好調な輸出に支えられ、売上高は堅調に推移しました。また、ハードディスク表面潤滑剤は、高価格品である新製品への移行が進むとともに、円安により売上高が増加し前年同期を上回りました。

(素材)

流動パラフィン、リチウムイオン電池のセパレータ生産向け、化粧品原料用途が堅調に推移した他、中国向け輸出も大きく伸びました。また、金属加工油の添加剤として使用される石油スルホネートの売上高も好調に推移しました。

(ホットメルト接着剤)

粘着剤向けホットメルト接着剤は、新規顧客の獲得等により堅調な売上高を維持しておりますが、主力である大人用紙おむつなどの衛生材向けについては、在庫調整等によりほぼ前年同期並みの売上高となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は15,830百万円（前年同期比10.6%増）となり、セグメント利益は1,036百万円（前年同期比14.3%増）となりました。

②中国

中国では、伸び率は低下したものの安定した自動車生産台数に支えられ、ダイカスト用油剤、難燃性作動液等が前年同期の売上高を上回った他、フィルター向けホットメルト接着剤も堅調に推移しました。

当セグメントの売上高は1,898百万円（前年同期比15.1%増）となり、セグメント利益は225百万円（前年同期比44.8%増）となりました。

③東南アジア

タイでは、自動車生産台数が前年同期比で減少する中、特殊潤滑油の販売については厳しい状況が続いておりますが、インドネシアにおける子供用紙おむつ向けホットメルト接着剤の生産が順調に拡大している他、ダイカスト用油剤、熱間鍛造潤滑剤の売上高が好調に推移した結果、東南アジア全体では好調を維持しております。

当セグメントの売上高は2,659百万円（前年同期比32.8%増）となり、セグメント利益は320百万円（前年同期比57.2%増）となりました。

④北米

北米では、好調な自動車生産を背景に、自動車関連顧客向け販売が順調に推移するとともに、今年度進出したメキシコにおけるダイカスト用油剤等の売上高が増加しました。また、合成潤滑油や日華化学株から譲り受けた熱間鍛造潤滑剤が売上高に大きく貢献しました。

当セグメントの売上高は582百万円（前年同期比72.2%増）となり、セグメント利益は50百万円（前年同期比134.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて3,359百万円増加し、23,016百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が557百万円、受取手形及び売掛金が1,104百万円、たな卸資産が509百万円、有形固定資産が1,073百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べて2,118百万円増加し、10,588百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が520百万円、短期借入金が839百万円、長期借入金が364百万円増加したことによります。

純資産は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて1,241百万円増加し、12,428百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結累計期間において、天津莫莱斯柯科技有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,724	2,281
受取手形及び売掛金	5,911	7,015
商品及び製品	2,048	2,260
原材料及び貯蔵品	1,230	1,527
その他	421	464
貸倒引当金	△38	△22
流動資産合計	11,296	13,525
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,195	1,212
機械装置及び運搬具(純額)	1,048	1,086
土地	2,425	2,430
その他(純額)	408	1,421
有形固定資産合計	5,077	6,149
無形固定資産		
のれん	1,238	1,143
その他	396	603
無形固定資産合計	1,634	1,746
投資その他の資産	1,650	1,596
固定資産合計	8,361	9,491
資産合計	19,657	23,016
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,443	4,962
短期借入金	1,082	1,922
未払法人税等	198	368
賞与引当金	397	193
その他	738	1,253
流動負債合計	6,858	8,697
固定負債		
長期借入金	1,156	1,520
長期未払金	64	63
退職給付引当金	268	198
その他	124	110
固定負債合計	1,612	1,891
負債合計	8,469	10,588
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,091	2,091
資本剰余金	1,951	1,951
利益剰余金	5,691	6,569
自己株式	△0	△0
株主資本合計	9,731	10,610
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65	66
為替換算調整勘定	358	507
その他の包括利益累計額合計	423	573
少数株主持分	1,033	1,245
純資産合計	11,187	12,428
負債純資産合計	19,657	23,016

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	17,519	19,979
売上原価	12,235	13,969
売上総利益	5,284	6,010
販売費及び一般管理費	3,959	4,349
営業利益	1,325	1,661
営業外収益		
受取利息	9	10
受取配当金	9	10
持分法による投資利益	120	121
為替差益	-	203
その他	29	48
営業外収益合計	167	392
営業外費用		
支払利息	19	16
為替差損	22	-
株式交付費	13	-
その他	8	10
営業外費用合計	62	26
経常利益	1,430	2,027
税金等調整前四半期純利益	1,430	2,027
法人税、住民税及び事業税	363	580
法人税等調整額	84	45
法人税等合計	447	625
少数株主損益調整前四半期純利益	983	1,402
少数株主利益	97	186
四半期純利益	886	1,217

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	983	1,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29	4
為替換算調整勘定	177	174
持分法適用会社に対する持分相当額	49	10
その他の包括利益合計	255	188
四半期包括利益	1,237	1,591
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,102	1,367
少数株主に係る四半期包括利益	135	224

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,555	1,645	1,999	321	17,519	—	17,519
セグメント間の内部 売上高又は振替高	761	5	4	17	787	△787	—
計	14,316	1,649	2,003	338	18,306	△787	17,519
セグメント利益	906	155	203	21	1,286	39	1,325

(注) 1. セグメント利益の調整額39百万円には、セグメント間取引消去38百万円、たな卸資産の調整額1百万円および貸倒引当金の調整額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,871	1,893	2,657	558	19,979	—	19,979
セグメント間の内部 売上高又は振替高	959	5	3	23	990	△990	—
計	15,830	1,898	2,659	582	20,969	△990	19,979
セグメント利益	1,036	225	320	50	1,630	32	1,661

(注) 1. セグメント利益の調整額32百万円には、セグメント間取引消去37百万円、たな卸資産の調整額△6百万円および貸倒引当金の調整額1百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 製品およびサービスに関する情報

当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

外部顧客への売上高	金額(百万円)	前年四半期比(%)
化学品事業	19,939	114.1
特殊潤滑油	9,138	116.0
合成潤滑油	2,031	112.5
素材	3,156	113.2
ホットメルト接着剤	4,666	113.3
その他	948	106.2
賃貸ビル事業	40	100.3
合計	19,979	114.0

(2) 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I. 海外売上高(百万円)	6,042	828	86	6,956
II. 連結売上高(百万円)				19,979
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	30.2	4.2	0.4	34.8

(注) 1. 地域区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア……………中国、インドネシア、タイ、シンガポール

北米……………米国、メキシコ

その他……………ベルギー

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。